



Well-being

福山市立幸千中学校
生徒指導だより
2023年11月10日(金)

ウェルビーイングとは心身ともに良好な状態にあることを意味する言葉で「幸福」や「健康」などとも訳されます。一人ひとりがウェルビーイングを実感し、優しさで温もりのあふれる学校となることを願い、タイトルとしました。この通信では幸千中学校で広げたい「皆さんが発する責任ある意思決定」をお伝えします。



一人が美しい

自転車に乗る際のヘルメット着用は「努力義務」となりました。これまでは学校として着用を呼びかけていましたが、社会全体としての呼びかけとなり、より一層その必要性が高まってきました。

さて、みなさんはきちんと着用ができていますでしょうか。「きちんと着用する」という意思決定は、命の大切さを実感している証拠です。また「自分の意志で」決定することが何より大切です。そこには自分の行動について「人に言われたから」「人がやっているから」「仕方なく」など受け身の考えはありません。その行為こそが美しく、学校として大切にしたいものです。「一人が美しい」そんな生き方を共有し、「みんなが美しい」姿を創っていきましょう。

凡事徹底

凡事徹底（ぼんじてってい）とは「何でもないような当たり前のことを徹底的に行うこと（大辞林）」です。給食準備中、その日一番にきた21Rの男子2人を見つけました。もちろんエプロン、マスク、帽子（三角巾）はきちんと着用しています。この当たり前で当然の行為は、いつ見ても「安心感」を与えてくれます。安心・安全な給食時間はこのような「当たり前の徹底」が前提であり、とても大切なことです。

エプロン着用に限らず、「当たり前の徹底」は様々な場面で見られます。日常のあいさつ、集中して学習に臨む姿、部活動に熱心に取り組む姿…。習慣となっている人にとっては「当然だよ」と思うかもしれませんが、その行為を「貫いている」姿は本当にかっこよく、学校全体に広げたい姿であり考えです。「凡事徹底」を実践している皆さん、いつもありがとうございます。そしてこれからも貫こう。

